

厚生労働科学研究費補助金

肝炎等克服緊急対策研究事業

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究

平成15年度 総括研究報告書

主任研究者 倉田 毅

平成16(2004)年 3月

目 次

I. 総括研究報告

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究 ----- 1

倉田 毅

(資料) ①平成15年度新規採択課題

②平成15年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針

③平成15年度厚生労働科学研究費補助金
(肝炎等克服緊急対策研究事業継続研究計画課題一覧)

④平成16年度新規採択課題

⑤平成16年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針

厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服緊急対策研究事業）

総括研究報告書

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究

主任研究者 倉田 毅 国立感染症研究所 副所長 企画調整主幹併任

研究要旨

専門家による委員会を設け、肝炎等関連疾患の臨床医学的、基礎医学的研究の情報を集積し、それらの評価・分析を行った。

分担研究者

なし

B. 研究方法

急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝癌、その他肝炎等関連疾患の予防、診断、治療、その他疫学に関する臨床医学的、基礎医学的研究の情報を集積し、これらの早期克服のための知見を総括する研究を実施する。

A. 研究目的

肝炎ウイルスに起因する急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝癌、その他肝炎等関連疾患について、その予防、診断、治療、その他疫学に関する臨床医学的、基礎医学的研究の情報を収集し、ウイルス肝炎等を早期克服するための総合的・総合的知見を集積することを目的とする。

C. 研究結果

- 1)平成15年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針を策定した。
- 2)平成15年度継続研究課題の中間評価を行い、研究継続の可否について検討した。
- 3)平成16年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針を策定した。

平成15年度新規採択課題

NO.	開始	終了	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名
1	15	17	三代 俊治	東芝病院研究部	部長	本邦に於けるE型肝炎の診断・予防・疫学に関する研究

平成15年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針
＜公募研究課題（公募課題番号）＞

- (1) A型肝炎及びE型肝炎の診断、予防及び疫学に関する研究 (15160101)
- (2) その他肝炎、肝硬変、肝がん等の予防、診断及び治療法等に資する研究であって、重要性及び緊急性が特に高い研究 (15160201)

平成15年度厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策研究事業

継続研究課題一覧

No.	開始	終了	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名
1	14	16	八橋 弘	国立病院長崎医療センター 臨床研究センター	部長	肝炎ウイルス等の標準的治療困難例に対する治療法の確立に関する研究
2	14	16	石井 裕正	慶應義塾大学医学部 消化器内科学	教授	末期肝硬変に対する治療に関する研究
3	14	16	門田 守人	大阪大学大学院・医学系研究科 病態制御外科	教授	進行肝がんに対する集学的治療に関する研究
4	14	16	藤原 研司	埼玉医科大学医学部	教授	肝がん患者のQOL向上に関する研究
5	14	16	加藤 宣之	岡山大学大学院 医歯学総合研究科	教授	肝炎ウイルスによる宿主細胞がん化メカニズムの解明に関する研究
6	14	16	油谷 浩幸	東京大学 国際・産学共同研究センター	教授	新規肝がん関連遺伝子の網羅的探索とDNAチップを用いた遺伝子の相互関連性に関する研究
7	14	16	小池 和彦	東京大学医学部感染症内科	助教授	トランスジェニック・マウスを用いた肝発がんメカニズムの解析
8	14	16	川本 俊弘	産業医科大学医学部衛生学講座	教授	職場における慢性肝炎の増悪要因(化学物質暴露等)及び健康管理に関する研究
9	14	16	菊地 秀	国立仙台病院	副院長	輸血後肝炎に関する研究
10	14	16	山崎 親雄	社団法人日本透析医会	会長	血液透析施設におけるC型肝炎感染事故(含:透析事故)防止体制の確立に関する研究
11	14	16	白木 和夫	鳥取大学医学部小児科学	名誉教授	C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関する研究
12	14	16	松浦 善治	大阪大学微生物病研究所 エマージング感染症研究センター	教授	慢性C型肝炎に対する治療用ヒト型抗体の開発に関する研究

平成16年度新規採択課題

No.	開始	終了	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名
1	16	18	河田 純男	山形大学医学部	教授	B型及びC型肝炎ウイルスの新たな感染予防法の確立のための感染病態解明に関する研究
2	16	18	林 紀夫	大阪大学大学院	教授	B型及びC型肝炎ウイルス感染者における新たな発がん予防法の確立のための肝がん発生等の病態解明に関する研究
3	16	18	吉澤 浩司	広島大学大学院	教授	B型及びC型肝炎の疫学及び検診を含む肝炎対策に関する研究
4	16	18	熊田 博光	虎ノ門病院消化器科	副院長	B型及びC型肝炎ウイルスの感染者に対する治療の標準化に関する臨床的研究
5	16	18	佐藤 田鶴子	日本歯科大学歯学部	教授	歯科診療におけるB型及びC型肝炎防止体制の確立に関する研究
6	16	18	門田 守人	大阪大学大学院	教授	C型肝炎への肝移植後の免疫抑制法に関する研究
7	16	18	高田 泰次	京都大学医学部附属病院移植外科	助教授	生体肝移植後のC型肝炎再発予防を目指したステロイド剤不使用による免疫抑制療法に関する研究
8	16	17	沖田 極	山口大学医学部	教授	病期別にみた肝がん治療法の費用効果およびQOLの観点からみた有効性に関する研究
9	16	18	小俣 政男	東京大学医学部附属病院消化器内科	教授	予後改善を目指した肝臓がん再発に影響を与える因子に関する研究

平成16年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針

＜公募研究課題（公募課題番号）＞

- (1) B型及びC型肝炎ウイルスの新たな感染予防法の確立のための感染病態解明に関する研究 (16160101)
- (2) B型及びC型肝炎ウイルス感染者における新たな発がん予防法の確立のための肝がん発生等の病態解明に関する研究 (16160201)
- (3) B型及びC型肝炎の疫学及び検診を含む肝炎対策に関する研究 (16160301)
- (4) B型及びC型肝炎ウイルスの感染者に対する治療の標準化に関する臨床的研究
(16160401)
- (5) 歯科診療におけるB型及びC型肝炎感染防止体制の確立に関する研究
(16160501)
- (6) 肝硬変非合併肝がんの病態解明及び予後改善に関する研究 (16160601)
- (7) B型及びC型肝炎患者における肝移植後の免疫抑制治療に関する研究
(16160701)
- (8) 病期別にみた肝がん治療法の費用効果及びQOLの観点からみた有効性に関する研究 (16160801)
- (9) 予後改善を目指した肝臓がん再発に影響を与える因子に関する研究
(16160901)